

医学図書館Today

No.50



平成26年度第3回 図書館セミナーを開催！

医学図書館は、平成26年12月24日（木）16：40-18：00 アレスコ棟221講義室で中根裕信先生（医学科解剖学）を講師に図書館セミナー「きくー 聴く・聞く・訊く・効くー」を開催しました。

今回のセミナーでは、脳脊髄液減少症について取り上げられている『「なまけ病」と言われて』という資料のお話をされました。この病気は、学校で転んで軽く頭を打ったことなどで脳脊髄液が漏れて減少するために頭痛やめまいなどの強い症状が出て、大人でも「生き地獄」といわれるほどつらいものだそうです。この病気の診断は難しく、脳脊髄液の漏れを調べるRI（放射性同位体）脳槽シンチグラムなどの特別な検査が必要になるそうです。『「なまけ病」と言われて』の中の、病気の症状に苦しんでいる中学生と保護者が、診断がつかないため「なまけ病」だと、学校の先生や友達、ついには医師にまでも非難されたというエピソードを紹介されました。（このケースでは、保護者が「脳脊髄液減少症」という病名にたどり着き、専門の医師の診断を受け治療を受けることができました。）

しかし、まだこの病気は社会の認知度が低く、多くの不登校のケースでは、他の病気として治療されたり、本人の心の持ち方の「なまけ病」として扱われている可能性があることを説明されました。セミナーの受講者は、患者さんや家族の「声」を注意深く聴くことの大切さについて考える良い機会になりました。

この他、模型・動画を用いて耳の構造・機能について説明があり、「きく」について理解が深まりました。

医学図書館ではより多くの学生さんに医学図書館を利用していただくために、今後もこのような企画を計画していきます。



<参考資料>

小児・若年者の起立性頭痛と脳脊髄液減少症 中川紀充編著 金芳堂, 2014. 11
「なまけ病」と言われて～脳脊髄液減少症～ 三谷美佐子著 秋田書店, 2013. 4



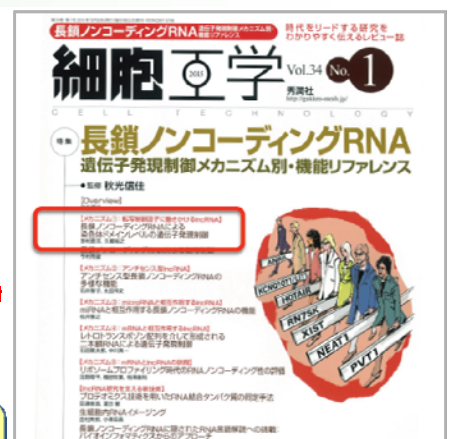
医学図書館では常時人体模型の展示・貸出を行っています。
ご来館いただき実際に見て・触って学習にお役立てください。

研究室から発信！～鳥取大学医学部の研究論文掲載情報～

米子キャンパスの学部生対象に実施された「広報に関する学生へのアンケート」（2014年10月医学部広報調査）から、学生は“研究室の研究内容を知りたい”という要望が高いことがわかりました。

早速、アンケートをご覧になった先生から情報提供があり、医学図書館では今後、研究論文の掲載情報を図書館内の電子掲示板と「医学図書館Today」に掲載していく予定です。

先生方は研究内容の情報発信に、学生の皆さんは研究内容の情報を得るために「医学図書館Today」をご活用ください。



研究者の皆様へ

鳥取大学研究成果リポジトリへの登録もよろしくお願ひします！

遺伝子機能工学部門

久郷研究室の研究論文が掲載されました！

細胞工学 Vol.34 No.1
2015年1月号

お知らせ

科学研究費でのお申込について

科研費での文献複写、図書等資料購入のお申込みは、会計等事務の都合上、

1月16日（金）

までとさせていただきます。

お早めのお申し込みをお願い致します。



パソコンルームのPC利用停止について

演習PCおよび関連システム更新のため、下記の期間は利用を停止いたします。

平成27年2月2日（月）～ 2月28日（土）

何卒、ご協力の程よろしくお願い致します。

鳥取大学医学部光画部 テーマ展示

『あたたかい』 展示中！

寒い冬。お鍋に暖炉、セーター…。あたたまるものは人それぞれ。日常の「あたたかい」を切り取った写真で見てくれた人の心も体もあたたまる展示です。



ブラウジングコーナーにお立ち寄りください



持ち込みパソコン使用制限エリアへのご協力のお願い

医学図書館では、一部利用者の方から、持ち込みパソコンの「キーボード操作音」が気になり勉強に集中できないというご意見をいただいております。閲覧室の利用方法について検討しました結果、より多くの方に快適にご利用いただくために、暫定的に下記のエリアでの持ち込みパソコンの利用をご遠慮いただきます。

皆様にはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

持ち込みPCのご使用はご遠慮ください



☆学生スタッフの1押し☆



精神科病院の保護室 / 三宅薫[著]
精神科勤務にでもならない限り、見ることができない世界「保護室」。その内部と実情を明らかにしようという画期的な本。興味のない人には、やや面白みに欠けるかもしれない。

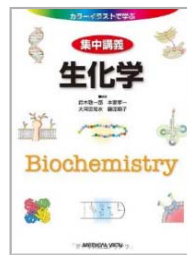
John.M

僕の死に方 / 金子哲雄[著]

流通ジャーナリストとしてよくTVに出演されていた著者の闘病日記です。人は死を前にして何を思うのか、心理プロセスがわかる一冊です。



M.H



集中講義 生化学 / 鈴木敬一郎[他編]
とてもわかりやすいです。生化学で苦労された方、この本でもう一度学び直してみたいはかがでしょうか？もちろん、これから苦労される予定の方にもおすすめです。

K.K

◎ ここで紹介している本は、カウンター前にて展示中です。どうぞご覧ください。

香陽文庫の絵本から

からす たろう / 八島太郎

からす たろう



やしまたろう

偕成社, 1979.05



©Kajyo Sato

小学校では何ひとつ覚えられず、みんなから無視されていた たろうでしたが、一日も学校を休まず通いました。6年生になり初めて先生と交流を得ます。先生は、彼の才能を見出し、それまでの印象を一変させみんなを驚かせます。この作品は1955年に米国において「CrowBoy」として出版されました。

大人も読める絵本のコーナーです。

ご意見・ご感想をお寄せください

鳥取大学医学図書館 (担当 石田・足立・前田)

Tel : 0859-38-6462 (内線6462) / Fax : 0859-38-6469 (内線6469)

E-mail : ac-igakujo@adm.tottori-u.ac.jp

* 新着図書より(抜粋)*

請求記号	書名	著者名	出版事項
115:Sei	精神と自然：生きた世界の認識論	グレゴリー・ベイトソン[著] ; 佐藤良明訳	新思素社 2006.10
460:Dai	大学1年生のなっとく!生物学	田村隆明著	講談社 2014.7
460.7:Pro	Prof.佐谷(さや)のバイオ論文はこう書く	佐谷秀行著	学研マーケティング 2014.10
464:Kup	クーパー生物物理化学：生命現象への新し	Alan Cooper著 ; 有坂文雄訳	化学同人 2014.8
464:Bio	Biochemistry and molecular biology	Papachristodoulou, Despo K.	Oxford Oxford University Press c2014
464.2:Sei	生体分子の統計力学入門：タンパク質の動きを理解するために	ダニエル M. スッカーマン著 ; 藤崎弘士訳	共立出版 2014.8
467.2:Lew	Lewin's genes XI	Jocelyn E. Krebs	Jones & Bartlett Learning , c2014
490.19:Shi	親切的医療統計学	奥田千恵子著	金芳堂 2014.4
490.7:How	How to read a paper : the basics of evidence-based medicine	Trisha Greenhalgh	Wiley/BMJ Books 2014
491.1:Gra	Gray's atlas of anatomy	Richard L. Drake etc	Oxford Churchill Livingstone 2014
491.11:Whe	Wheater's functional histology : a text and colour atlas	Barbara Young	Elsevier c2014
491.343:Ses	摂食嚥下の機能解剖：基本のきほん	阿部伸一著	医歯薬出版 2014.7
491.6:Rub	Rubin's pathology : clinicopathologic foundations of medicine	David S. Strayer ; founder and contributing editor	Philadelphia Wolters Kluwer Health [2015]
491.6:Mui	Muir's textbook of pathology	C. Simon Herrington	Taylor & Francis Group 2014.1
491.65:Bas	The basic science of oncology	Ian F. Tannock[et al.]	McGraw-Hill Education/Medical c2013
492.19:Fus	浮腫：塩・水過剰、新たな展開とは?	石川三衛 [ほか] 編	医薬ジャーナル社 2014.11
492.902:Orn	ORナース	内地シゲル	今井印刷 2014.11
493.7:Shi:6	神経症候群：その他の神経疾患を含めて		日本臨牀社 2013.12-
498.3:Ken	健康は「内臓さん」で決まる：人生を決定づける「臓器の時間」	伊藤裕著	サンマーク出版 2012.9
727:Daz:21	特集基本のきから、応用のうまでオフセット印刷をきちんと知って、100%使いこなす!	グラフィック社編集部編	グラフィック社 2014.2
727:Daz:17	特集今まで見逃してた!印刷加工に使える、あんな紙こんな素材	グラフィック社編集部編	グラフィック社 2012.10
727:Daz:23	特集紙を綴じる=製本加工をもっと知る!	グラフィック社編集部編	グラフィック社 2014.10
727:Daz:22	特集今だからこそ知っておきたい「紙」	グラフィック社編集部編	グラフィック社 2014.6
D-225-1	Dr.古谷の実践!ザ・診察教室：目からウロコ!	企画・制作ケアネット	ケアネット c2006
D-225-2	Dr.古谷の実践!ザ・診察教室：目からウロコ!	企画・制作ケアネット	ケアネット c2006
D-226	認知症：早く気づこう!認知症	東海林幹夫[出演]	NHKエンタープライズ 2013.12
D-227	介護：のみ込み・えん下障害	清水利夫 [出演]	NHKエンタープライズ 2014.2
D-228	脳卒中：くも膜下出血を防げ	森田明夫 [出演]	NHKエンタープライズ 2014.2
D-229	脳卒中：脳梗塞を防げ	岡田芳和 [出演]	NHKエンタープライズ 2014.2
D-230	脳卒中：脳卒中最新情報	豊田一則 [出演]	NHKエンタープライズ2013.12
D-231	認知症：認知症あなたはまだよく知らない	山田正仁 [出演]	NHKエンタープライズ 2013.12
D-232	認知症：認知症をくい止めろ	浦上克哉 [出演]	NHKエンタープライズ 2013.12

新着雑誌 特集記事 のご紹介

雑誌名	巻号	特集記事
胸部外科	68巻1号(1月1日号)	低侵襲心臓・大血管手術
内科	115巻1号(1月1日号)	これだけは知っておきたい！内科医のための栄養療法
medicina	52巻1号(1月10日号)	循環器薬up to date2015
医師国試対策	35巻11号(12月15日号)	ラストスパート公衆衛生①
クリニカルスタディ	36巻1号(1月10日号)	必修・一般予想問題
プチナース	24巻1号(12月10日号)	国試合格のために解くべきこの1問
エキスパートナース	31巻1号(12月20日号)	【特集1】臨床の裏ワザ・裏知識 【特集2】あなたの病棟にも多い！糖尿病を基礎疾患にもつ患者の危険サイン
月刊ナーシング	35巻11号(12月20日号)	ここまでやれば人工呼吸管理の合格点
看護教育	56巻1号(1月25日号)	看護教員の教育力をUPする！
看護技術	61巻1号(1月20日号)	重症・術後患者の痛みの評価とケア
看護研究	47巻7号(12月15日号)	看護を語る 看護を創る
看護展望	40巻1号(12月25日号)	2015年の看護
看護展望臨増	40巻2号(12月25日号)	至高のクリニカルラダー
検査と技術	43巻1号(11月1日号)	ヘリコバクター・ピロリ感染症
公衆衛生	79巻1号(1月15日号)	公衆衛生のリーダーシップ
遺伝	69巻1号(1月1日号)	ニュートゲノミクス
生体の科学	65巻6号(12月15日号)	エピジェネティクスの今
化学	70巻1号(1月1日号)	青色革命ノーベル賞への軌跡
こころの科学	179号(1月1日号)	不眠症
実験医学	33巻1号(1月1日号)	シングルセル生物学

“新着図書” より ご紹介



《熱く生きる / 天野篤
セブン&アイ出版》

日大医学部を卒業後、どこの医局にも属さず、ひたすら腕を磨いてきた心臓外科医が2012年2月、天皇陛下の心臓バイパス手術を執刀した。偏差値50もなかった三浪の時代を経て、あえて厳しい道を歩んだプロフェッショナルの「思いと情熱の磨き方」「人生の切り開き方」。



《小説を愉しむ脳：神経文学という新たな領域 / 苧坂直行 新曜社》

文字を認識し、文章を読み、小説を愉しむ能力を、脳はどのようにして獲得したのか？
文芸作品を読むことで生まれる愉しみは、感情や情感を司る情動脳とどう関わるのか？
「神経文学」研究最前線への招待。



《ラクうまごはんのコツ / 瀬尾幸子 新星出版社》

「ラクうま」シリーズ第3弾。「肉じゃがは強火・短時間」「ゆで卵は熱湯から」「かたまり肉は水からゆでる」などなど、思わずやってみたくなるコツ&レシピ100を紹介。
瀬尾流食品保存のワザや道具の話など、読んで楽しい情報も盛りだくさん。



《ガソリン生活 / 伊坂幸太郎
朝日新聞出版》

大学生の良夫は、愛車デミオに偶然、女優の翠を乗せるが、翌日、翠は事故死。
望月一家を巻き込み、謎は広がって・・・。
物語の語り手は、車。車たちのおしゃべりが全編にさんざめく、チャーミングで、愛すべき長編ミステリー。